



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月13日

上場会社名 株式会社FHTホールディングス
 コード番号 3777 URL <http://www.fht-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 車 陸昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画管理本部長 (氏名) 森蔭 政幸

TEL 03-6261-0081

四半期報告書提出予定日 2021年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	94	58.7	105		108		263	
2020年12月期第2四半期	229	4.0	96		97		86	

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 258百万円 (%) 2020年12月期第2四半期 156百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	1.60	1.53
2020年12月期第2四半期	0.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	1,159	1,075	91.7	5.70
2020年12月期	610	109	13.7	0.60

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 1,063百万円 2020年12月期 69百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、該当理由につきましては、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名)

除外 3 社 (社名)

吉奥莱科特医療健康科技(上海)有限公司、上海蓉勤健康管理有限公司、栖霞市東明置業有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期2Q	186,690,380 株	2020年12月期	138,690,380 株
期末自己株式数	6,020 株	2020年12月期	5,940 株
期中平均株式数(四半期累計)	164,262,339 株	2020年12月期2Q	138,463,804 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、日銀短観（2021年6月調査）における2021年度ソフトウェア投資計画（全規模・全産業合計）が、前年度比14.7%増となる等、政府が推進する「働き方改革」への取り組みに加え、コロナ過におけるテレワークやリモートワークに関連したシステム投資需要の拡大が見込まれ、市場規模の成長が期待されております。

このような経済状況のなかで、当社グループは、安定した収益基盤の構築と持続的な事業の拡大を目指し、IT関連事業、環境事業、再生可能エネルギー事業の効率化を図り収益力の改善・強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高94,709千円（前年同四半期比58.7%減）となり、営業損失105,507千円（前年同四半期は営業損失96,866千円）、経常損失108,580千円（前年同四半期は経常損失97,984千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益263,042千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失86,599千円）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

（IT関連事業）

IT関連事業では、Webアプリケーションの開発及び安定運用を実現するためのソフトウェアであるZend製品やWebシステムに欠かすことのできないデータベース製品を中心に、ソリューション及びサポートを提供しております。当第2四半期連結累計期間におきましても引き続き既存製品の機能強化や協業企業との連携による付加価値向上に取り組んだものの、売上高37,949千円（前年同四半期比0.6%増）、セグメント利益13,091千円（前年同四半期比32.2%増）と前年同期を若干上回る結果となりました。

（環境事業）

環境事業では、マンション管理やオフィスビル等の管理、清掃、メンテナンス業務を中心に事業を行っております。当第2四半期連結累計期間におきましては、既存顧客への迅速な対応や高品質なサービスの提供により安定した顧客の確保、また、積極的な営業活動により新たな管理委託物件が増加したものの、それに伴う人材の確保および人件費の高騰などによる費用拡大、また新型コロナウイルス感染症拡大により、政府が発令した緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により一部業務停止や作業の延期等により、売上高44,751千円（前年同四半期比5.0%減）、セグメント損失2,688千円（前年同四半期はセグメント損失1,130千円）と、前年同期を下回る結果となりました。

（再生可能エネルギー事業）

再生可能エネルギー事業では、発電所の開発及びその代行、第三者への売却並びに売電事業等を行っております。当第2四半期連結累計期間におきましては太陽光発電所の売電収入により売上高12,008千円（前年同四半期比91.7%減）、セグメント利益3,868千円（前年同四半期比79.6%減）と、前年同期を下回る結果となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ549,213千円増加し、1,159,886千円となりました。流動資産は726,750千円の増加となり、主な要因は、受取手形及び売掛金が45,178千円、商品が4,670千円、その他流動資産が15,024千円減少したものの、現金及び預金が736,866千円増加したこと等によるものであります。固定資産は177,536千円の減少となり、主な要因は、投資その他の資産が32,311千円増加したものの、土地が209,837千円減少したこと等によるものであります。

総負債は、前連結会計年度末に比べ417,411千円減少し、84,117千円となりました。主な要因は、買掛金が10,779千円、前受金が3,262千円増加したものの、未払金が298,808千円、未払法人税等が18,187千円、預り金が3,177千円、その他流動負債が111,279千円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ966,625千円増加し、1,075,768千円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が14,199千円、新株予約権が12,960千円減少したものの、第18回新株予約権の一部行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ365,372千円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は857,675千円となり、前連結会計年度末と比べ736,866千円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は158,604千円（前年同四半期は83,014千円の支出）となりました。これは主として、関係会社株式売却益の増加322,681千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果取得した資金は177,688千円（前年同四半期は600千円の収入）となりました。これは主として、関係会社株式の売却による収入210,000千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果取得した資金は717,782千円（前年同四半期は4,197千円の収入）となりました。これは主として、新株式の発行による収入717,784千円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年2月15日に「2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしましたとおり、中国におけるヘルスケア事業を推進していた前代表取締役の辞任によりヘルスケア事業を現状のまま推進することが困難な状況であり、また新型コロナウイルス感染症が終息するまで、中国におけるヘルスケア事業の黒字化が困難であると判断し、2021年5月18日付「連結子会社の異動（持分譲渡）」に関するお知らせにて公表いたしましたとおり、中国においてヘルスケア事業を行っていた当社の連結子会社および孫会社の株式持分の全部を譲渡し、ヘルスケア事業から撤退いたしました。

このような状況下において当社は、その影響を踏まえた業績予想の合理的な算定が困難であることから、未定としております。今後、合理的に算定可能となった時点で速やかに公表いたします。今後の状況に応じ、採算性の向上に取り組み、早急に業績回復に向けた事業再編を実行できるよう推し進めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	120,809	857,675
受取手形及び売掛金	78,531	33,352
商品	175,256	170,585
その他	45,485	30,460
貸倒引当金	△63,142	△8,384
流動資産合計	356,940	1,083,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	—	—
工具、器具及び備品(純額)	120	110
土地	247,982	38,144
有形固定資産合計	248,103	38,255
投資その他の資産		
長期未収入金	16,823	16,823
その他	5,683	37,995
貸倒引当金	△16,878	△16,878
投資その他の資産合計	5,628	37,940
固定資産合計	253,732	76,195
資産合計	610,672	1,159,886
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,267	19,046
未払金	307,180	8,371
未払法人税等	29,832	11,644
未払消費税等	105,301	—
前受金	13,085	16,348
預り金	26,513	23,335
その他	11,347	5,369
流動負債合計	501,529	84,117
負債合計	501,529	84,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,395	1,715,767
資本剰余金	1,654,174	2,019,546
利益剰余金	△2,934,430	△2,671,388
自己株式	△635	△636
株主資本合計	69,503	1,063,288
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	14,199	—
その他の包括利益累計額合計	14,199	—
新株予約権	25,440	12,480
非支配株主持分	—	—
純資産合計	109,143	1,075,768
負債純資産合計	610,672	1,159,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	229,777	94,709
売上原価	176,378	69,496
売上総利益	53,399	25,212
販売費及び一般管理費	150,265	130,720
営業損失(△)	△96,866	△105,507
営業外収益		
受取利息	0	0
その他	3,649	1,953
営業外収益合計	3,649	1,953
営業外費用		
為替差損	0	—
支払手数料	4,605	5,023
その他	162	3
営業外費用合計	4,767	5,026
経常損失(△)	△97,984	△108,580
特別利益		
保険差益	3,905	—
子会社株式売却益	—	322,681
貸倒引当金戻入額	—	50,021
特別利益合計	3,905	372,703
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△94,079	264,122
法人税、住民税及び事業税	1,194	1,079
法人税等合計	1,194	1,079
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△95,273	263,042
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,674	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△86,599	263,042

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△95,273	263,042
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△61,358	△4,773
その他の包括利益合計	△61,358	△4,773
四半期包括利益	△156,632	258,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,858	258,268
非支配株主に係る四半期包括利益	△38,773	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△94,079	264,122
減価償却費	26	10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14	△49,688
受取利息	△0	△0
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△322,681
売上債権の増減額(△は増加)	△16,136	40,108
たな卸資産の増減額(△は増加)	112,020	4,670
仕入債務の増減額(△は減少)	9,510	10,779
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△14,981	△32,430
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△49,727	△71,101
その他	△481	△207
小計	△53,834	△156,418
利息の受取額	0	0
法人税等の支払額	△29,180	△2,186
営業活動によるキャッシュ・フロー	△83,014	△158,604
投資活動によるキャッシュ・フロー		
関係会社株式の売却による収入	—	210,000
差入保証金の回収による収入	600	—
差入保証金の差入による支出	—	△32,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	600	177,688
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	4,200	717,784
自己株式の取得による支出	△2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,197	717,782
現金及び現金同等物に係る換算差額	△549	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△78,765	736,866
現金及び現金同等物の期首残高	255,261	120,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	176,496	857,675

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結会計期間において、第18回新株予約権の一部行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ149,127千円増加しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間末において資本金が1,715,767千円、資本剰余金が2,019,546千円となっております。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	I T 関連事業	環境事業	再生可能 エネルギー 事業	計			
売上高							
外部顧客への 売上高	37,700	47,149	144,927	229,777	—	—	229,777
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	37,700	47,149	144,927	229,777	—	—	229,777
セグメント利益 又は損失(△)	9,900	△1,130	18,999	27,769	△23,646	△100,989	△96,866

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	I T 関連事業	環境事業	再生可能 エネルギー 事業	計			
売上高							
外部顧客への 売上高	37,949	44,751	12,008	94,709	—	—	94,709
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	37,949	44,751	12,008	94,709	—	—	94,709
セグメント利益 又は損失(△)	13,091	△2,688	3,868	14,271	△28,767	△91,011	△105,507

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました吉奥薬科特医疗健康科技(上海)有限公司および上海蓉勤健康管理有限公司、孫会社でありました栖霞市东明置业有限公司の株式持分の全てを譲渡し、ヘルスケア事業から撤退したことから、当第2四半期連結会計期間より「ヘルスケア事業」セグメントを廃止しております。そのため、同セグメントの第1四半期連結累計期間までの数値を「その他」に含めております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。